

ボランティアグループ活動紹介

手話サークル「あすなろ」

- ★ 発 足 1974（昭和49）年 10月
- ★ 会員数 47名
- ★ 活動場所 中区地域福祉センター
- ★ 活動日時 毎週水曜日 18：45～20：45



「手話サークルあすなろ」は、ろうあ者との話し合いの中から手話を学び、ろうあ者など身障者の問題を考えて行こうと誕生しました。聴覚障がい者と一緒に活動されています。入門講座や定例会、要約筆記・手話通訳活動、手話を広める・仲間作りを進める事を改めて考え直し手話の技術だけではなく、ろうあ運動の歴史、聴覚障がい者の生活やコミュニケーションなどについても考えながら、手話を日本語としてではなく「手のことば」「見ることば」として地域の聞こえない人と一緒に学んでいきたいとの思いを抱きながら活動されています。

今年で第16回目を迎える「なかくボランティアまつり」にも参加されます。今年、音訳ボランティアグループ「虹」と【手話語り・音訳のコラボ】を行います。是非、会場へ見にこられてはいかがでしょうか。また、この9月12日からは「手にことばを」の合言葉と共に、手話入門講座を開催します。初めての方も、ちょっとブランクがある方も「手話」の生き生きとした表現方法を楽しみながら学ぶことができます。今年も44名の方からの応募がありました。

普段の活動へも気軽にお立ち寄り下さい♪見学、参加、大歓迎です！！
※参加される場合、事前に中区ボランティアセンターまでご連絡いただくと幸いです。



公開講座

知的障がいってなあに

～知的障がい疑似体験と家族のお話から考える～



「知的障がい」という言葉を耳にして、みなさんはどのようなイメージをお持ちですか？
この講座では、知的障がい疑似体験や知的障がいのあるお子さんのお母さん方から、普段の生活のお話を聞くことで、知的障がいについて知ってもらい、また考えるきっかけになればと思います。
たくさんの方のご参加、お待ちしております！！

日 時：平成24年11月17日（土） 10：00～12：00
会 場：中区地域福祉センター 大会議室1・2・3
内 容：知的障がいについて（知的障がい疑似体験、家族のお話し）
対 象：原則、中区在住の方で興味のある方ならどなたでも
定 員：60人 ※定員になり次第締め切ります
参加費：無料

申 込：電話またはFAX、Eメールにてお申し込みください
※Eメールでお申し込みの際には、件名に「知的障がい公開講座申込」と記入下さい

中区ボランティアだより

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会 中区ボランティアセンター
〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階
TEL (082)249-3114 FAX (082)242-1956
Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp
ホームページ http://shakyo-hiroshima.jp/naka/



2012年
9月号

なかくボランティアまつり

開催!

ボランティア活動を始めるきっかけとなるよう、中区のボランティア活動を知って頂き、参加されたボランティア・障がい児者・地域の方々との交流の場ともなることを目的として開催してきた「なかくボランティアまつり」も今年で16回目を迎えます！まつりでは、ステージ発表や福祉体験コーナーの他、作業所の自主製品の販売、喫茶、バザーなど楽しい催しが盛りだくさんです。

ご家族やお友達とお誘い合わせの上、多くの方のご来場をお待ちしております♪

平成24年10月27日（土）10：00～14：30

中区地域福祉センター
（中区大手町4-1-1 大手町平和ビル）



バザー物品の提供をお願いします！ ボランティアさんを募集します！

☆提供をお願いするもの☆
日用雑貨、石鹸、タオル、カバンなど
（未使用のものをお願いします。
また、古着はご遠慮願います。）

☆収集期間☆
平成24年9月末日まで
※問合せは8:30～17:15までをお願いします
※バザーの収益金は、ボランティア活動推進のために使わせていただきます。

なかくボランティアまつりにボランティアとして参加してみませんか？
まつりを一緒に盛り上げ、運営の協力をしてくれるボランティアさんを募集します。参加お待ちしております\(^▽^)/

☆内容☆
福祉体験コーナー、スタンプラリー・遊びのコーナーの運営補助、作業所展示販売コーナー販売補助など
※詳しくは、中区ボランティアセンターまでお問い合わせください。

- 主 催：なかくボランティアまつり実行委員会
社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会
- 共 催：中区ボランティア連絡会



ボランティア交流会 ～レポート～

7月20日(金)はボランティアさん同士の交流会♪

ボランティアグループ9団体と個人ボランティアさんの総勢42名もの方が参加され、とても賑やかな交流会となりました。

はじめましての方もいるということで…向かい合って握手。

「相手を見つめながら、素敵な所を1分間ほめ続ける」といった、顔が真っ赤になりそうなレクリエーションを最初に行いました。みなさん照れながらもしっかりと相手のことをほめていただき、笑顔の中、交流会をスタートすることができました。

会食後には、それぞれのテーブルごとで自己紹介や日頃の活動について話し合いました。みなさん話題が尽きない様子で、気が付けば、あっという間に閉会の時間となっていました。

最後は音楽ボランティアさんの伴奏に合わせ、「ふるさと」や替え歌「瀬戸際の花嫁」など数曲をみんなで歌い、和やかな雰囲気の中で交流会を終えることができました。

今回参加されたボランティアさんの活動場面は様々です。同じ中區で活動されるボランティアさん同士でも、普段なかなか交流を図る場面は少ないです。こうした交流会を通して、色々な活動を知れることも大きな要素ですが、なにより、顔を合わせて話することで自身の活動を見つめ直したり、意気込みを新たにす、新たな出会いの機会となったのではないのでしょうか。



▲はじめまして♪



▲懐かしい曲に思いをはせて

ボランティアサロン和会



ボランティアさんの集まりである、ボランティアサロン「和会」。月に一度の開催では、楽しくお話ししたり情報交換をしたりと、とてもゆったりとした空間の中で有意義な時間が流れています。その和会の活動は、参加されるボランティアの皆さんが決めています。今回はその中から、一つをご紹介します。

東日本大震災により仮設住宅で暮らされる被災者の皆さんへ「エールをお届けしたい」との発案から、毛糸で作るボールを南相馬市の仮設住宅へと、お届けすることになりました！

毛糸の募集をした所、たくさんの方のご協力をいただきました。

毛糸と一緒に絵手紙も送らせていただくと、南相馬市社会福祉協議会より「とても嬉しいです。毛糸は仮設住宅へ、絵手紙は鹿島区福祉センターのロビーへ飾らせていただきます」とお礼の言葉をいただきました♪



↑鹿島区福祉センターロビーに展示中の絵手紙



←毛糸のボール

第七回 アイラブ作業所まつり

アイラブ作業所は1999年4月にスタートしました。地域の皆さんに作業所のことを知ってもらおうと開催してきた「アイラブ作業所まつり」も今年で七回目を迎えます。「笑顔の輪を広げよう」をテーマに、今年もいろいろなステージやお店の企画を考えています。ぜひぜひお越しください！！

日時：10月7日(日) 10:00~15:30
場所：吉島福祉センター(中区吉島東二丁目17-30)
内容：ステージ、お祭り屋台、フリーマーケットなど
おたのしみ抽選会もあるよ♪

【問い合わせ】

広島ろう重複障害者 アイラブ作業所
TEL 082-248-0336
FAX 082-236-1144



点訳ボランティア入門講座を開催しました!

6月19日から7月17日まで、5回にかけて開催した点訳ボランティア入門講座も無事終わりました。

参加人数11名、延べ51名の方が参加して下さいました。

1回目の講座では、講師として、歩行訓練士の先生と当事者の方にお話を頂き、視覚障がいについて学びました。視覚障がい者の方への関わり方やその生活を知ること、点字を学ぶ上での良い導入となりました。また、3回に分けての点字実技では、点字サークル「点和会」が講師を務められました。点字を読むこと・書くことの難しさを体験すると共に、点字の必要性を学びました。最終日は、点字読者の方たちとの交流会を行い、自分で打った点字を実際に読んで頂きながら点字読者の皆様と直接お話をされました。



受講生の方から、講座後も点字について継続的に関わりたいとの声をいただきました。講座終了後も、5名の方が点和会さんの活動に参加しながら、点字の学びを続けておられます。

＜参加者の感想＞

- ☆講座を通して、まず実際にやってみることが大切だと思った。
- ☆非常に密度のある内容で、参加させて頂き良かったです。
- ☆障がい者の方々の実際の生活、日常を少し感じることができたことは貴重な体験でした。



※掲載記事に関するご質問や各講座などへの参加申し込みは下記の宛先までお問い合わせ下さい。

【申し込み・問い合わせ先】

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会/中区ボランティアセンター
〒730-0051 中区大手町4-1-1 大手町平和ビル 5階
TEL 249-3114 FAX 242-1956 Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp